

日々の学内生活と課外授業から多くを学び、希望の未来を築きます

安全運転講習



12月初旬、自動車整備科1年生／自動車整備留学生科2年生／一級自動車研究開発学科1年生が三重県の鈴鹿サーキット内にある「交通教育センター」で、バイク・クルマの安全運転講習を受講しました。ホンダ学園の学生として、バイク・クルマの整備ができるだけでなく、模範的な運転者となるために、応急救護含む安全運転についての知識・技術をしっかりと身に付けました。



和泉自動車検査登録事務所



12月3日(火)、一級自動車研究開発学科 一級自動車整備士コース3年生が大坂運輸局の和泉自動車検査登録事務所へ見学に行きました。

検査登録事務所の役割は、自動車を検査し登録することにより、自動車の安全確保・公害防止を図るとともに、個々の自動車の所有及び使用の実態を制度的に把握することです。自動車を安全に安心して乗り続けるため、また、誰もが安心して生活できる車社会を維持していくためにとても重要な仕事です。

改めて、「安全と環境を守り持続可能な車社会に貢献していく」ことの責任を認識した機会となりました。



滋賀県の事業所・工場見学



1月23日(木)、一級自動車研究開発学科 自動車研究開発コース3年生が、滋賀県の企業2社の事業所・工場見学に行ってきました。

1社目は自動車の「走る・曲がる・止まる」の根幹を担う重要保安部品などの製品を提供している三桜工業株式会社様の滋賀事業所へ、2社目は米原にある複合素材製品メーカーの東レ・カーボンマジック株式会社様にお伺いし、会社説明や工場見学をさせていただきました。



HDS授業



11月14日・15日の2日間、一級自動車研究開発学科 一級自動車整備士コース4年生を対象にHondaより講師をお招きし、HDS(※)の授業を行いました。

授業では実際に故障を仕込み、その発生源を究明する診断をチームで実施。診断チャートをどう並べ替えれば効率的に、かつ網羅的に故障箇所にとどり着けるのかを深く考えました。

検討した診断チャートに従い、HDSによる診断やデータ解析を、実際に行うことで、故障診断技術の向上をはかりました。



※HDS: Honda Diagnostic Systemの略称で、電子制御システムの故障診断に用いられます。

賛助会

企業セミナー



11月7日(木)、8日(金)の二日間で、就職活動対象の学生が様々な企業様の話を聞ける賛助会セミナー(人事担当者様から会社の概要・仕事内容・給与・福利厚生・研修環境等の説明)を実施しました。自分の活躍したい仕事(職種・職種・企業等)を決めるためにも非常に大切なセミナーです。学生は企業様の話に真剣に耳を傾け、質問やメモを積極的に取っていました。



実習車入庫



Hondaの新型電気自動車「N-VAN e:(エヌバンイー)」が新しく実習車として入庫しました。最新型の車や魅力のある車を教材として導入することは実践的な学習環境を整えるために非常に重要です。入庫した実習車は早速、実習授業で活用しています。

教職員人事異動のご案内

新任

8月	吉原 大輔	一級自動車研究開発学科
9月	中西 佑介	自動車整備科
9月	加藤 忠	自動車整備科
11月	杉本 光啓	学務室
2月	金城 利樹	一級自動車研究開発学科
2月	堀川 仁志	一級自動車研究開発学科
2月	近藤 隆裕	一級自動車研究開発学科

異動

2月	永澤 俊夫	Honda 品質改革本部 (学務室)
----	-------	--------------------

Welcome!

(Honda 統合地域本部 日本統括部)
(Honda 電動事業開発本部 BEV 開発センター)
(入社)
(Honda 品質改革本部)
(Honda 四輪事業本部 四輪開発センター)
(Honda 電動事業開発本部 SDV 統括部先進ソリューション部)
(Honda 本田技術研究所 統括機能センター試作室)

※()は異動前所属名称

2025年2月

永澤 俊夫 学務室 ▶ Honda 品質改革本部



2020年6月に赴任した際、コロナ禍で活動が制限され、リモート授業環境の整備に苦労しました。設備担当として新たな役割を担い、関連資格を取得し知識を広げ、消防署や保健所からアドバイスを受けて、楽しみながら対応することができました。また、大型二種免許を取得しスクールバスを運転することで、学生とのコミュニケーションを図ることができたことを嬉しく思っています。

2025年2月からは、Hondaの品質保証部へ帰任することになりますが、卒業生が自動車や新たなモビリティ製品の品質保証に関わる際は、全力でサポートすることを誓います。